

第2回災害対策本部会議次第

日時:令和6年8月8日 20時45分

場所:南別館災害対策本部会議室

1 現在までの全般状況報告(総合統制室)

- ・臨時情報の説明(気象台)
- ・県庁の体制(非常体制2号に格上げ)
- ・県内災害対策本部設置状況
- ・臨時情報の説明
- ・人員体制について

2 各部(警察部を含む。)の被害状況及び活動状況報告(各本部員)

3 応急対応方針の確認と指示(本部長)

4 その他

第2回災害対策本部会議用 総括資料（情報班）

1 県の体制状況

（1）防災体制

- ・17時00分：災害対策本部非常体制1号
- ・19時15分：災害対策本部非常体制2号

（2）配備人員

- ・本庁501名、振興局292名、出先157名 計950名（20時12分時点）

2 市町村の災害対策本部設置状況

- ・別紙のとおり

3 気象の情報

- ・津波予報（若干の海面変動） 予想される津波の高さ：0.2m未満

4 南海トラフ地震臨時情報

- ・17時00分：南海トラフ地震臨時情報（調査中）発表
- ・19時15分：南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表

5 住民への呼びかけ

- ・南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表されたため、市町村に対し、住民へ、避難路の確認、非常持ち出し品の点検など、地震への備えの再確認を実施していただくよう依頼

市町村 防災体制一覧出力

災害名	令和6年8月8日 南海トラフ地震臨時情報
作成日	令和6年08月08日19時49分（木）

No	市町村	防災体制 (消防庁ハブ配備名称)
1	和歌山市	災害対策本部（第一配備） (災害対策本部)
2	海南市	警戒配備体制 (災害警戒本部)
3	橋本市	警戒体制1号 (災害警戒本部)
4	有田市	警戒配備 (災害警戒本部)
5	御坊市	災害本部体制1号 (災害対策本部)
6	田辺市	警戒準備体制 (災害警戒本部)
7	新宮市	災害対策本部 (災害対策本部)
8	紀の川市	災害対策本部 (災害対策本部)
9	岩出市	災害対策本部 (災害対策本部)
10	紀美野町	警戒体制 (災害警戒本部)
11	かつらぎ町	配備体制第1号 (災害対策本部)
12	九度山町	警戒体制 (災害警戒本部)
13	高野町	情報収集体制 (災害警戒本部)
14	湯浅町	警戒体制 (災害警戒本部)
15	広川町	警戒対策本部 (災害対策本部)
16	有田川町	警戒体制1号 (災害警戒本部)
17	美浜町	3号配備 (災害対策本部)
18	日高町	警戒体制 (災害警戒本部)
19	由良町	配備体制 (災害警戒本部)
20	印南町	準備体制 (災害警戒本部)
21	みなべ町	災害対策本部 (災害対策本部)
22	日高川町	1号配備体制 (災害警戒本部)
23	白浜町	警戒体制 (災害警戒本部)
24	上富田町	災害対策連絡室 (災害警戒本部)
25	すさみ町	情報収集体制 (災害警戒本部)
26	那智勝浦町	警戒体制 (災害警戒本部)
27	太地町	警備体制 (災害警戒本部)
28	古座川町	警戒体制 (災害警戒本部)
29	北山村	3号体制 (災害警戒本部)
30	串本町	配備体制第2号 (災害警戒本部)

津波情報a | 各地の満潮時刻・津波到達予想時刻に関する情報 11

2024年 8月 8日19時00分 気象庁発表

各地の満潮時刻と津波到達予想時刻をお知らせします。

津波観測に関する情報

津波予報区	潮位観測点	第1波			これまでの最大波		
		第1波識別不能	—	—	到達時刻	高さ	—
高知県	室戸市室戸岬	第1波識別不能	—	—	08日17時42分	0.1m	—
高知県	土佐清水	第1波識別不能	—	—	08日17時46分	0.3m	—
宮崎県	日向市細島	第1波識別不能	—	—	08日17時13分	0.1m	—
宮崎県	宮崎港	第1波識別不能	—	—	08日17時14分	0.5m	—
宮崎県	日南市油津	第1波識別不能	—	—	08日17時23分	0.4m	—
鹿児島県東部	南大隅町大泊	第1波識別不能	—	—	08日17時48分	0.2m	—
鹿児島県東部	志布志港	第1波識別不能	—	—	08日17時25分	0.2m	—
種子島・屋久島地方	種子島熊野	第1波識別不能	—	—	08日18時23分	0.2m	—

津波警報・注意報・予報

津波予報区	津波警報等の種類		第1波の到達予想時刻	予想される津波の最大波の高さ	
	津波注意報	前回：津波注意報		—	—
宮崎県	津波注意報	前回：津波注意報	第1波の到達を確認	—	1m
千葉県内房	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
伊豆諸島	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
小笠原諸島	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
相模湾・三浦半島	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
静岡県	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
愛知県外海	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
三重県南部	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
淡路島南部	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
和歌山県	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
広島県	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
徳島県	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
愛媛県宇和海沿岸	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波注意報	—	—	—
愛媛県瀬戸内海沿岸	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
高知県	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波注意報	—	—	—
山口県瀬戸内海沿岸	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
有明・八代海	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
熊本県天草灘沿岸	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
大分県瀬戸内海沿岸	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
大分県豊後水道沿岸	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波注意報	—	—	—
鹿児島県東部	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波注意報	—	—	—
種子島・屋久島地方	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波注意報	—	—	—
奄美群島・トカラ列島	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
鹿児島県西部	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
沖縄本島地方	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—
大東島地方	津波予報（若干の海面変動）	前回：津波予報（若干の海面変動）	—	—	—

各地の満潮時刻・津波到達予想時刻に関する情報

津波予報区	潮位観測点	満潮時刻	第1波の到達予想時刻	
宮崎県	日向市細島	08日20時39分	第1波の到達を確認	—
宮崎県	日南市油津	08日20時37分	第1波の到達を確認	—
宮崎県	宮崎港	08日20時32分	第1波の到達を確認	—

地震の諸要素

[地震発生時刻]	2024年08月08日16時42分
[地震発現時刻]	2024年08月08日16時43分
[震央地名]	日向灘
[震源要素(日本測地系)]	北緯31.8度 東経131.7度 深さ 30km
[震央補助表現]	宮崎の東南東30km付近
[マグニチュード(Mj)]	M7.1

津波と満潮が重なると、津波はより高くなりますので十分な注意が必要です。

地震の活動状況等に関する情報 | 地震の活動状況等に関する情報

2024年 8月 8日19時15分 気象庁発表

南海トラフ地震に関連する情報（臨時）を発表します。

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）

** 見出し **

本日（8日）16時43分頃に日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生しました。この地震と南海トラフ地震との関連性について検討した結果、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられます。今後の政府や自治体などからの呼びかけ等に応じた防災対応をとってください。

** 本文 **

本日（8日）16時43分頃に日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生しました。その後の地震活動は活発な状態が続いています。また、ひずみ観測点では、この地震に伴うステップ状の変化が観測されています。

気象庁では、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会を臨時に開催し、この地震と南海トラフ地震との関連性について検討しました。

この地震は、西北西・東南東方向に圧力軸をもつ逆断層型で、南海トラフ地震の想定震源域内における陸のプレートとフィリピン海プレートの境界の一部がずれ動いたことにより発生したモーメントマグニチュード7.0の地震と評価されました。

過去の世界の大規模地震の統計データでは、1904年から2014年に発生したモーメントマグニチュード7.0以上の地震1,437事例のうち、その後同じ領域でモーメントマグニチュード8クラス以上の地震が発生した事例は、最初の地震の発生から7日以内に6事例であり、その後の発生頻度は時間とともに減少します。このデータには、平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震（モーメントマグニチュード9.0）が発生した2日前に、モーメントマグニチュード7クラスの地震が発生していた事例が含まれます。世界の事例ではモーメントマグニチュード7.0以上の地震発生後に同じ領域で、モーメントマグニチュード8クラス以上の地震が7日以内に発生する頻度は数百回に1回程度となります。

これらのことから、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられます。

南海トラフ地震には多様性があり、大規模地震が発生した場合の震源域は、今回の地震の周辺だけにとどまる場合もあれば、南海トラフ全域に及ぶ場合も考えられます。

最大規模の地震が発生した場合、関東地方から九州地方にかけての広い範囲で強い揺れが、また、関東地方から沖縄地方にかけての太平洋沿岸で高い津波が想定されています。

今後の政府や自治体などからの呼びかけ等に応じた防災対応をとってください。

気象庁では、引き続き注意深く南海トラフ沿いの地殻活動の推移を監視します。

※モーメントマグニチュードは、震源断層のずれの規模を精査して得られるマグニチュードです。気象庁が地震情報等で、お知らせしているマグニチュードとは異なる値になる場合があります。

※評価検討会は、従来の東海地域を対象とした地震防災対策強化地域判定会と一体となって検討を行っています。

※この情報は従来の「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」に用いていた電文を活用して発表しています。

** 次回発表予定 **

今後は、「南海トラフ地震関連解説情報」で地殻活動の状況等を発表します。

** （参考）南海トラフ地震に関連する情報の種類 **

【南海トラフ地震臨時情報】

情報発表条件：

- 南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
- 観測された異常な現象の調査結果を発表する場合

情報名に付記するキーワード：

- 「調査中」 下記のいずれかにより臨時に「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」を開催する場合
 - ・監視領域内※1でマグニチュード6.8以上の地震※2が発生
 - ・1カ所以上のひずみ計での有意な変化と共に、他の複数の観測点でもそれに関係すると思われる変化が観測され、想定震源域内のプレート境界で通常と異なるゆっくりすべりが発生している可能性がある場合など、ひずみ計で南海トラフ地震との関連性の検討が必要と認められる変化を観測
 - ・その他、想定震源域内のプレート境界の固着状態の変化を示す可能性のある現象が観測される等、南海トラフ地震との関連性の検討が必要と認められる現象を観測
- 「巨大地震警戒」 想定震源域内のプレート境界において、モーメントマグニチュード8.0以上の地震が発生したと評価した場合
- 「巨大地震注意」
 - ・監視領域内※1において、モーメントマグニチュード7.0以上の地震※2が発生したと評価した場合（巨

大地震警戒に該当する場合は除く)

・想定震源域内のプレート境界において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したと評価した場合

○「調査終了」(巨大地震警戒)、(巨大地震注意)のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

※1 南海トラフの想定震源域及び想定震源域の海溝軸外側50km程度までの範囲

※2 太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く

【南海トラフ地震関連解説情報】

情報発表条件:

○観測された異常な現象の調査結果を発表した後の状況の推移等を発表する場合

○「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」の定例会合における調査結果を発表する場合(ただし南海トラフ地震臨時情報を発表する場合を除く)

※すでに必要な防災対応がとられている際は、調査を開始した旨や調査結果を南海トラフ地震関連解説情報で発表する場合があります。